

CHRIS PARRY

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Former Head of Future Scenario Planning and Forecasting at the Royal Navy



Topics

- Government
- Leadership
- Motivation
- Politics

Chris Parryは、広範囲にわたる地政学的、戦略的、そして安全保障上のテーマについての彼の鋭い分析と刺激的な表現で国際的な評判を得ています。彼は、英国の戦略的思想家や予測者の一人であり、将来についての評価は常に非常に正確であり、政府、市、学界、そしてさまざまな国内外の機関によってこの分野で最高と見なされています。

彼は、運用上のベストプラクティス、将来の傾向、および戦略的リーダーシップに関するいくつかの出版物の著者です。彼の最近の開催地は、イギリス、アメリカ、ヨーロッパなどの大学、企業、機関であり、アメリカ議会、イギリス国会議事堂、フランス上院議員、多数の都市および工業企業ならびにオックスフォード大学およびケンブリッジ大学を含みます。。

イギリス海軍での初期のキャリアの間、彼は1982年の北アイルランド、湾岸およびフォークランド戦争での作戦を含む世界中で最前線の奉仕を見ました。その間、彼は駆逐艦HMSアントリムから作戦任務を遂行しました。サウスジョージアで、彼はハリケーンの強風と猛烈な気象条件の間に16人のSASトルーパーとフォルトゥナ氷河から2人の墜落したヘリコプターの乗務員を救助しました。3日後、彼はアルゼンチンの潜水艦であるサンタフェを、島を取り戻す前兆として発見し、無効にした。彼はその後駆逐艦、突撃艦、水陸両用グループを指揮した。

局長および局長として、彼は2つの先進的な政府思想指導者、研究および革新組織を率いて、将来の技術的および運用上の概念を発展させ、セクター全体のベストプラクティスと変更を実行することを任務とした。彼はまた、防衛省のトラブルシューティング部門の長でもあり、閣僚にその運用能力の維持について直接責任を負っていた。継続的な改善と注目度の高い世論調査および業務監査の実施を確実にするため。最後に、後任提督として、彼は英国政府の開発、概念および教義センターを設立し、そこで指導しました。そこで彼は英国軍が進行中の作戦における目的に完全に適していることを確実にする責任がありました。歴史的行動、人間の活動および新たな背景に関する広範な横断的研究に基づいて、将来の戦略的展望の最もありそうな傾向および特徴の特定。

今日、彼は、エグゼクティブ、非エグゼクティブ、そしてコンサルタントとしての幅広い職務、さらには多様な学術および執筆キャリアに携わっています。彼はラグビーリーグクラブの会長でもあります。

各イベントについてChrisは、厳格な分野横断的な研究、厳密な分析、および自身の経験から得られた最先端のテーマと洞察を含む、視聴者の特定のニーズと期待に沿った、正確に調整された、面白くオリジナルのプレゼンテーションを行います。彼の講演は従来の考え方に挑戦し、革新的なアプローチを刺激するように設計されています。